

旧市原ショッピングスクエアビルに係る資産活用事業 仮契約の締結について

市原市では、「旧市原ショッピングスクエアビルに係る資産活用事業公募型プロポーザル事業者募集要項」に基づき、定住人口増加や交流・賑わいの創出等を促進し地域の活性化を目指すため、旧市原ショッピングスクエアビルの土地・建物を現状有姿で売却し、資産活用を図る事業者を公募型プロポーザル方式により求めることとしました。

平成29年4月18日（火）に開催した公募型プロポーザル審査会の審査結果に基づき、決定した優先交渉権者のグループ代表者である㈱新昭和と次のとおり仮契約を締結しましたのでお知らせします。なお、グループ構成員である㈱あおぞら銀行は、代表者の㈱新昭和に対して、事業計画及び資金計画の立案に関し、諸法令に抵触しない範囲でアドバイザーを行います。

記

1. 譲渡財産

土地：市原市五井中央西二丁目24番8外6筆 敷地面積 10,265.34 m²
建物：旧市原ショッピングスクエアビル外2棟 総延床面積 26,119.02 m²

2. 譲渡方法 随意契約（企画提案方式）

3. 譲渡予定価格 215,000,000円

4. 譲渡の相手方 君津市東坂田四丁目3番3号
株式会社新昭和
代表取締役 松田芳彦

5. 仮契約締結日 平成29年5月24日（水）

6. 提案施設

- ①集合住宅 規模・構造：鉄筋コンクリート造地上18階建
総戸数：122戸（ファミリー向け分譲マンション）
- ②A棟 用途：クリニック・介護施設
規模：建坪211坪、延床1,251坪、鉄骨造6階建
- ③B棟 用途：①在宅専門クリニック ②病児保育 ③子育て交流カフェ
④機能特化型デイサービス、⑤整骨院
⑥サービス付き高齢者住宅 ⑦予防医療型スポーツジム
規模：建坪250坪 延床683坪 鉄骨造3階建
- ④C棟 用途：ドラッグストア（2階以上駐車場：店舗及び集合住宅棟用）
規模：建坪423坪 売場面積300坪

※上記提案施設は、関係機関等と協議調整により一部変更となることもあります。

7. 今後の予定

平成29年第2回市原市議会定例会に「議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例」に基づき、議案として提出し、可決されたときに本契約となります。

お問合せ先

千葉県市原市国分寺台中央1-1-1

市原市役所 企画部公共資産マネジメント推進課

TEL：0436-22-1111

0436-23-7007（直通）

FAX：0436-21-1720

MAIL：koukyoushisan@city.ichihara.lg.jp

旧市原ショッピングスクエアビルに係る資産活用事業提案概要

■キャッチフレーズ

ずっと住みたいまち、五井！

ー中心都市拠点として、市原市の「みらい」を切りひらく「まちづくり」

■コンセプト

- ・ ファミリー世代の定住を促す環境整備
- ・ シニア世代が安心して暮らせる環境整備
- ・ 多世代交流によるコミュニティの形成

この3つのコンセプトに沿った再開発により、「市原市総合計画基本構想」におけるJR五井駅周辺の中心都市拠点形成、ひいては市原市の抱える課題解決に繋がる街づくりが実現できるものと考えます。

■整備を行う機能

- ・ ファミリー世代の呼び込み・・・分譲マンション、病児保育施設、ドラッグストア
- ・ 高齢者に対応した街づくり・・・介護付き有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅
予防医療型スポーツジム、機能特化型デイサービス
- ・ 多世代交流による賑わい創出・・・開放感ある緑の小径・オープンスペース、
子育て交流カフェ、菜園

■提案施設

- 集合住宅 規模・構造：鉄筋コンクリート造地上18階建
総戸数：122戸（ファミリー向け分譲マンション）

- A棟 用途：クリニック・介護施設
規模：建坪211坪 延床1,251坪 鉄骨造6階建

- B棟 用途：①在宅専門クリニック ②病児保育③子育て交流カフェ
④機能特化型デイサービス ⑤整骨院 ⑥サービス付き高齢者住宅
⑦予防医療型スポーツジム
規模：建坪250坪 延床683坪 鉄骨造3階建

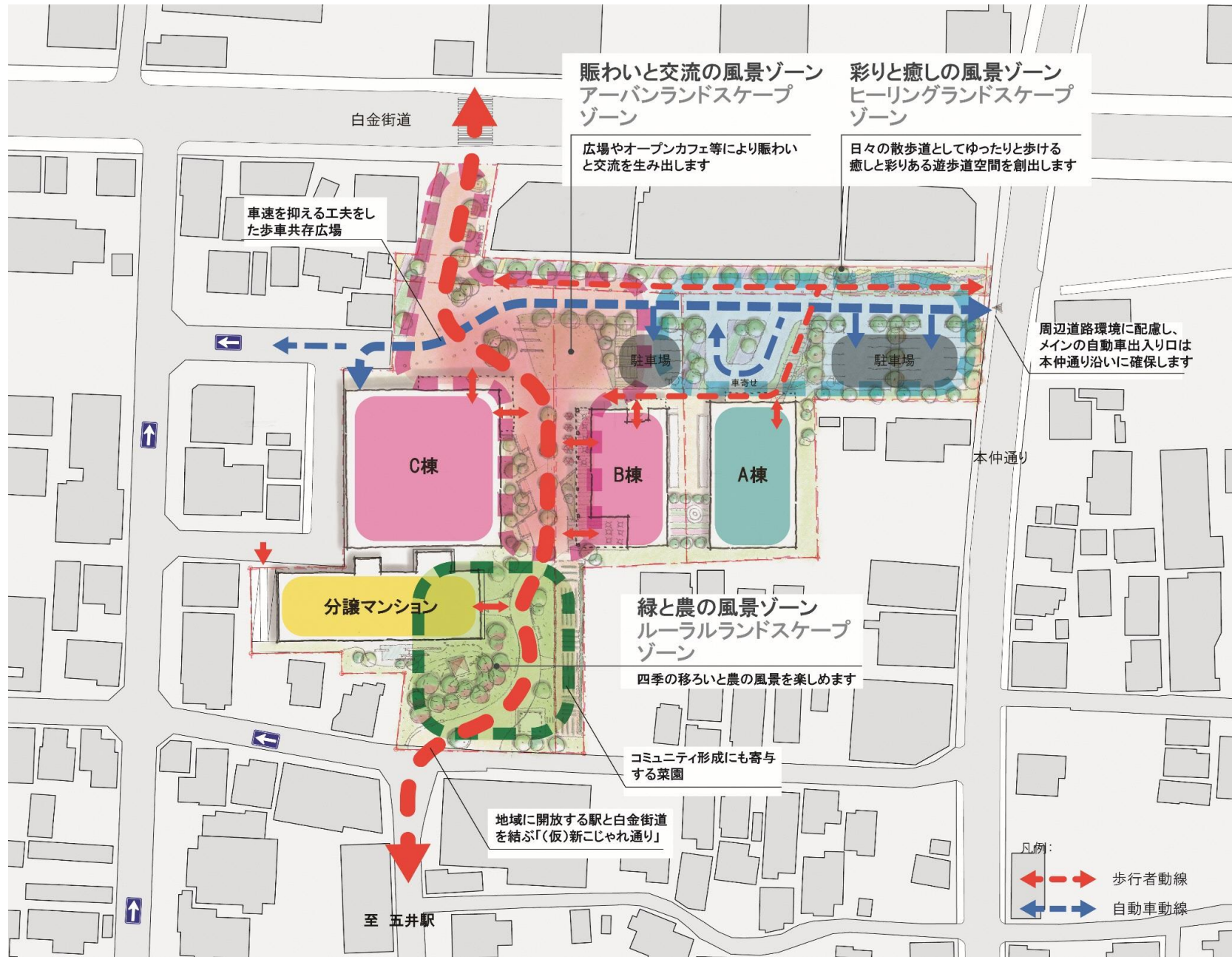
- C棟 用途：ドラッグストア（2階以上駐車場：店舗及び集合住宅棟用）
規模：建坪423坪 売場面積300坪

※上記提案施設は、関係機関等との協議調整により一部変更となることもあります。

■スケジュール

- 平成31年10月 A・B・C棟オープン
- 平成32年 4月 分譲マンション竣工

提案平面図



イメージ図

